

馬電菱の実会だより (№.48)

平成9年度を迎えて また新たな気持ちで 充実した人生の一助に

昨年は会員の皆様大勢の参加をいただき、「馬電菱の実会」発足10周年の各記念行事をつつがなく行うことができ、ありがとうございました。

平成8年度(平成9年3月末)の会員数は合計126名となりましたし、9年度も約20名ほどの新会員の加入が見込まれます。

そこで今年度も会員の皆様からどしどしご意見・提案をいただき、また新たな気持ちで、今までに増して充実した活動をめざしたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

会員80名の参加で 平成9年度 総会を開催・懇親会(4月23日)

3月号の「菱の実会だより」で、平成9年度「馬電菱の実会」総会についてご案内した結果、上記のように80名の会員の参加申し込みをいただきました。(懇親会は76名の参加)

当日は参加者の皆さんのが互いに旧交をあたため、楽しいひとときが持てるよう、これから当日の開催に向かって、役員一同で準備を進めますので、ご期待下さい。

4月23日(水) 午後2時集合 会場(ゲストホール101)	
14:10~14:45 馬電工場見学	14:50~15:30 総会(ゲストホール101)
15:35~15:45 記念撮影	16:00~18:00 懇親会(東楊軒)

当日本崎駅へ集合の方へ! 3/25の東武鉄道の列車時刻改正により、伊勢崎方面からの発車時刻が 伊勢崎駅 13:26発 木崎駅 13:43着 と5分ほど遅くなりましたので変更方よろしくお願ひします。太田方面からおよびJR線は変更ありません。

◆おしらせ◆

(1)4月のグラウンドゴルフ月例会

- 日 時 4月21日(月) 午前9時から
- 会 場 利根グラウンドゴルフ場
- その他 参加希望者は直接会場へお越し下さい(小雨決行、雨天中止)

(2)5月のカラオケ月例会

- 日 時 5月12日(月) 午後5時から
- 会 場 瞳荘 Y.O.U遊ホール
- 申 込 愛好会役員(小塚: 0276-31-7894)まで

第9回 楽しく充実した人生を過ごすために！ ——会員同志で教え合える人材バンクを——

会員の中にはいろいろな特技や趣味を持ち、人生を楽しく有意義に過ごしている人が大勢います。そこで自分自身のこれから的人生をより充実させるためのひとつの手段としても、会の仲間として気楽に教えたり、教えられたりして、その輪を広げることができた…。そんなことを思いながら始めた本欄です。（なお会員の近況報告も兼ねて掲載しています）

氏名	項目	本人の一言
木部 欽次 (尾島町) 0276-52-3031	グラウンド ゴルフ	平成6年自転車で転び頸椎を痛め、通院、リハビリに努めた結果、回復してきて最近は地域でのグラウンドゴルフ参加やショッピングに出かけています
石原 茂 (太田市) 0276-22-1939	静養	体調が優れず脚も弱くなり、家で静養しています。かつて趣味とした「魚つり」も行けなくなりましたが、今は家のまわりを散歩する程度です
竹沢 由光 (尾島町) 0276-52-2072	日々是多忙	定年後は農業の傍ら、地域の方々との交流を深めようと、グラウンドゴルフの練習に参加したり、民生委員の役を引き受けて、忙しい毎日です
梅田 明 (町田市) 0427-36-2377	明日に 向かって	歩く=100㍍1分、1日60分。彫る描く=立体彫刻日本画も13年、美に究極はない追求あるのみ。読む=乱読また好し。御洒落心=程々に持ち続けたい

9回にわたって掲載してきたこの「楽しく充実した人生を過ごすために！ 一会员同志で教え合える人材バンクをー」のコーナー、今までに合計61名の会员の方々を紹介してきましたが、今回紹介の梅田さん以降に入会の方々は、1992年12月から発行し始めたこの「菱の実会だより」の「新会员紹介」欄に登場願った方ですので、一応今回で本コーナーを終了させていただきます。

長い間ご愛読いただきありがとうございました。また全会员を対象とした新たな企画を考えたいと思います。つきましては、新企画に対するアイディアなどありましたらぜひご一報のほどお願いします。（編集委员会）



会員投稿

花とひと(3)

熊谷市 鈴木 英雄

赤城山の西面は不思議に全く水がない。地中をくぐって流れ、麓の赤城村には豊かな水を供給しているものの、この自然園の問題のひとつは水の不足とその補給であった。だが深井戸を掘り、園内に給水できるようになって、10数年前には小さな池を作ることができた。するとたちまちとんぼが集まってきて、その種類は21種を数えたと聞いている。いつだったか孫たちを連れて、園内の野草園に遊んだことがあるが、花の咲き乱れる野草園には無数の蝶が舞い、これこそ花園だと感じたことがあった。地には日本かもしかも時々現れるし、園内の標高の高い奥地には熊も現れるという。さすが自然園である。

いまここに書いている記事の目的は「花とひと」のタイトルが示すように、花とひとが織りなす奇しき人間関係を訴えるのがその意図するところである。そこで自己宣伝の誤解を受けるかも知れないが、私と植物やその花とのかかわり合いをもう少々知っていただくため、私の現在の肩書の一部をここに紹介させていただくことにする。残念ながらいずれも無報酬のボランティアとしての職務であり、それに多忙なことはこの上もない。

◎日本ツツジ・シャクナゲ協会会長

創立後25年、北は北海道から南は沖縄まで、全国に県単位の支部40を数える。会員数1,000名。

◎英國王立園芸協会日本支部理事

その名が示すように王立であり、創立後150年。総裁はエリザベス女王および皇太后。歴代の会長は学士院長、貴族、女王の夫君などの名士が務めてきたが、最近は英國財界の名士が多い。世界最大の園芸団体で会員数は20万人。その日本支部は唯一の海外支部で創立後10年、会員数2,600名。

◎アメリカ ロードデンドロン協会終身名誉会員

つつじ・シャクナゲ関係では世界最大の協会。

◎国際ロードデンドロン協会連盟理事

◎世界各国のロードデンドロン協会会員

◎セシル・スマス植物園(アメリカ)顧問

◎ベリー植物園(アメリカ)顧問

この趣味を通じて私が得た貴重なものは、なんと言っても国内、国外を通じて得た多くの友人であり友情である。この友情を通じて各国の国際会議に何度も日本からの講師として招聘されたし、国内はもちろん国外を旅する数多くの機会も与えられた。(つづく)



1994年2月 英國王立園芸協会(ロンドン)での金メダル受賞式にて

新会員紹介

田部井 米司さん (平成9年3月20日定年)

住所 尾島町尾島 269-8

☎ 0276-52-0394

昭和34年1月入社し、総務課保安係へ配属になり警備・消防・全般にわたり教育を受けました。

当時はまだ会社といつても構内は「関東財務局」の管理下で、社員も名電の人が数10名ほどで、仕事も工場建設・道路工事・工作設備の搬入などの建設途上でした。4月に入り学生、業歴者の入社で約400名位のスタート。

その後28年間保安の仕事をし、昭和61年油工課現業部門で3年を経て、平成元年菱電運輸㈱群馬事業所へ出向、物流の仕事をし、今回定年を迎えることができました。



定年後は地域社会に、特にスポーツ活動（群馬県柔道連盟、新田・太田柔連、尾島町柔道連盟活動、現在青少年を指導中、柔道五段、全日本柔道高段者大会3回出場、本年も4月28日出場予定）に貢献し、あわせて旅行、家庭菜園、盆栽などを楽しみながら第二の人生を送りたいと思います。

今後のご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

2月24日に 第6回(冬季)グラウンドゴルフ大会開催さる

優勝 滝 亀三郎さん 準優勝 田部井元保さん

第6回(冬季)グラウンドゴルフ大会は、さる2月24日(月)29名の参加者を得て、利根グラウンドゴルフ場にて開催しました。

優勝はダントツのスコア55で滝さん、準優勝田部井さん(63)、以下3位江田 昭さん(64)、4位祖父江常雄さん(66)、5位小島正男さん(67)そしてバーディ賞江田和子



さん(9本)、レディズ賞根岸佳代子さん(69)、ブービー賞首藤敬一さん(83)でした。

また7名がホールインワンを達成(8本)しました。

《新ハンディキャップ=滝 亀三郎(5)、田部井元保(2)、江田 昭(3)》

編集後記 ● 例年より早い桜も、盛りのときに連日の雨で惜しまれた桜でした。

● 会員投稿、前の小暮さんの力強い第二の人生へのチャレンジの話に続いて、鈴木さんの「花とひと」についても、趣味を通して国際的な巾広い活躍に日々頭が下がります。 ● 若草もえる季節、総会で元気な皆さんと会えるのが楽しみです。 (永沼)

発行

発行責任者 斎藤 慶蔵

三菱電機労働組合群馬支部

1997-4-7 No.48

編集「菱の実会だより」編集委員会

電話 0276-52-3874